

南タンゲラン市の一般ごみを対象に生物乾燥によるRDF生産のパイロット試験を実施



概要

（株）ビートルエンジニアリングは、インドネシアの南タンゲラン市にて、生ごみ比率が高い現地のごみに適した生物乾燥（Bio-drying）によるRDF製造の調査・実証を行いました。生物乾燥技術を活用した簡易装置を現地に設置して試験した結果、微生物の分解熱のみで病原菌を死滅させる高温に達し、空気投入だけで十分な乾燥能力があることが確認できました。この成果を基に大規模施設の設計を進め、最終処分場の逼迫や悪臭といった都市課題の解決を目指します。

写真



生物乾燥の実証装置



乾燥したごみの分別作業